

迫力の演奏や写真展示



広島工業大

文化サークル芸術展



2年

谷口愛理

広島工業大（広島市佐伯区）の学生自治会が、学内の講義棟「三宅の森 Nexus21」で「冬の芸術展」を開いた。新

型コロナウィルス禍の中、キャンパスでは本年度初めての大きなイベントとなり、学生たちは笑顔で楽しんでいた。芸術展には文化系の16サークルが参加。吹奏楽部や和太鼓サークルなどがホールで迫力ある演奏

を披露した。講義室では、人力飛行機部や写真部などによる展示や発表があった。

芸術展は、昨年度までは大学祭と同時に開催してきた。本年度は大学祭が中止となったため、学内関係者限定で規模を縮小して単独で開いた。

実行委員長の建築工学科3年西村拓真さん(21)は「コロナの感染状況が刻々と変わり、予防策などの準備にも追われた。多くの人に協力してもらい、開催できてうれしい」と感謝していた。

ロボット研究部のデモンストレーションもあった「冬の芸術展」



キャンパスター
リポーター
発